

清春芸術村 ダンスパフォーマンス — Kiyoharu Art Colony Dance Performance

2017年7月15日〔土〕 14時開演

場所 清春芸術村・野外、館内にて

入材料 一般：1500円／大高校生：1000円

武内靖彦 — Yasuhiko Takeuchi

田辺知美 — Tomomi Tanabe

玉井康成 — Yasunari Tamai

日高明人 — Akito Hidaka

Sound — 中楯純 — Jun Nakadate

清春芸術村 | Kiyoharu Art Colony

山梨県北杜市長坂町中丸2072

2072 Nakamaru, Nagasaka-cho, hokutoshi, Yamanashi

Tel 0551-32-4865

Fax 0551-32-2444

E-mail kiyoharu-art-colony@royal.ocn.ne.jp

Website <http://www.kiyoharu-art.com>

Twitter <http://twitter.com/kiyoharuart>

K I Y O H A R U
A R T
C O L O N Y

鳥の声に覚め 虫の声に 埋もれて眠る

日時 2017年7月15日[土] 14時開演 | 場所 清春芸術村:野外、館内にて

入村料 一般:1500円/大高校生:1000円

清春芸術村 | Kiyoharu Art Colony

山梨県北杜市長坂町中丸2072

2072 Nakamaru, Nagasaka-cho, hokutoshi, Yamanashi

Tel 0551-32-4865 | Fax 0551-32-2444 | E-mail kiyoharu-art-colony@royal.ocn.ne.jp

Website <http://www/kiyoharu-art.com> | Twitter <http://twitter.com/kiyoharuart>



Yasuhiko Takeuchi

| Dancer |

武内靖彦 | Yasuhiko Takeuchi

1968年/土方巽「肉体の叛乱」を観る→1971年/単独処女舞踏會→1973年/大野一雄氏に師事 →1992年/第23回舞踊批評家協会賞 受賞→2011年/踏業40周年記念独舞リサイタル「舞踏よりの召喚」 20世紀、牡丹。2017/パンドラの柳行李-仕舞-一貫して自主独舞公演を軸として展開、今日に至る。



Tomomi Tanabe

田辺知美 | Tomomi Tanabe

1985年2月土方巽の稽古に参加。1985年5月ソロ公演「イブシロン」(神遊館)にてデビュー。神領國資、大森政秀に師事。1987年「舞踏新人シリーズ」(テルプシコール)参加。

1989年よりダンス白州に参加。1993年岩名雅記構成作品「ふりさけみれば」(早稲田大学奉仕団講堂)出演。1997年よりソロ公演「金魚鉢」シリーズを継続。2005年山崎広太作品「ScienceFiction」(大野一雄フェスティバル)出演。2007年武内靖彦と「ダブルサイレンス」(スタジオサイプレス) 2008年宮崎祐子作品「からだの詩」(吉祥寺シアター)出演。2012年川口隆夫と土方巽「病める舞姫」をテキストに2つのソロダンス(wwfes,大野一雄フェスティバル) 2013年芥正彦作品「ヘリオガバルス」に出演。2014年「病める舞姫」をテキストに2つのソロダンス秋田青森公演。日々、助産師としても活動中。



Yasunari Tamai

日高明人 | Akito Hidaka

37歳。22歳の時、玉井康成+武内靖彦による「MOTHER-Fools in the Dark」を観て、舞踏を志すことが決まる。2005年スタジオ・アルスノヴァにて「手暗目暗」初舞台を踏む。年に1回ほどのペースで自主公演を開いてきたが、ここ数年何とはなしに踊りから離れていた。

玉井康成 | Yasunari Tamai

1962年東京生まれ。87年より北杜市白州町に移住。舞踏活動と農業に従事する日々を送る。国内外での公演多数。白州では養鶏、稲作、畑作に取り組む。1996年、2005年ソロリサイタル「山上のドン・キホーテ」(草月ホール)、2006年、2007年、チェコの名優ヴラジミール・ヤヴォルスキーと「ドン・キホーテ」を再演(プラハアルカシアター)。2012年「水と土の芸術祭」新潟。2013年ソロ公演+WS(パリ)、2014年「NOT AWAY」(ロスアンゼルス エレクトリックロッジ)他。

| Sound |

中楯純 | Jun Nakadate

山梨県出身。バンドLFBを主軸にソロ活動を展開。

詩/舞踊/演劇/写真/美術等と接続したライブ作品を多数発表。近年は心象風景に基づいた音作りを核にマイペースで活動中。埼玉県立近代美術館「MOMAS空間音響ライブ 音楽という表現の拡がり」とともに出演('11)、新潟「水と土の芸術祭」出演('12)、「神戸電子音響音楽祭」出演('13)など。